

「市沢地区センターほか 1 施設ESCO事業」のウォークスルー調査に関する質問回答書

令和 8 年10月

横浜市

No.	書類名/説明会	頁	項目	内容	回答
1	ウォークスルー調査	—	市沢地区センター	既設コンクリート基礎は残置としてよろしいでしょうか。	既設コンクリート基礎は残置して構いません。
2	ウォークスルー調査	—	市沢地区センター 上白根コミュニティ ハウス	既設室内機(ファンコイル)用ドレン配管は既設再使用としてよろしいでしょうか。	既設ドレン配管の再使用は可能です。
3	ウォークスルー調査	—	市沢地区センター 上白根コミュニティ ハウス	不要配管・ダクトについて、隠ぺい部については残置としてもよろしいでしょうか。	原則、埋設部分を除き不要となる配管・ダクトは撤去してください。施工上、困難な場合は別途協議とします。
4	募集要項(共通仕様書)	—	市沢地区センター 上白根コミュニティ ハウス	仮設計画において必要となる現場事務所、資材置場、廃材置場、便所および詰所について、無償で利用可能なスペースをご提供いただくことは可能でしょうか。	施設運営に支障のない範囲で無償で利用可能です。詳細は優先交渉権者決定後に協議とします。
5	募集要項(共通仕様書)	—	市沢地区センター 上白根コミュニ ティハウス	室外機設置にあたり、騒音規制および防音対策の要否をご教示ください。	横浜市生活環境の保全等に関する条例施行規則の別表13及び別表14を参照し、関係法令及び条例を遵守してください。防音対策の要否については事業者にて検討し、必要に応じて適切な対策を講じてください。
6	ウォークスルー調査	—	市沢地区センター 電気室	キュービクルを増設する際、電気室に盤を新たに設置することは可能でしょうか。	受変電設備機器の保有距離を確保した上で、電気室内への盤の設置は可能です。
7	ウォークスルー調査	—	市沢地区センター 屋上(電気室・機械 室上部)	屋上に室外機を設置することは可能でしょうか。	既存の防水性能を損なう可能性があるため、原則として、屋上への設置は行わないでください。やむを得ず屋上に設置せざるを得ない場合は、構造強度、防水性、騒音及び振動等について検討し、必要に応じて対策を講じてください。 なお、中庭については、室外機設置場所として活用することができます。
8	エネルギー消費性能計算プログラム(非住宅版)の入力データ	—	—	BEIの算定に必要な入力情報として「室仕様→室用途→大分類・小分類」があります。大分類・小分類の選択について、貴市から提示して頂けないでしょうか。 ※認証機関によって、選択の指摘をされBEI値に影響が出る可能性がある為。	BEI値算出については事業者側に提案を求めるものであるため、提示しません。
9	施工箇所にある荷物について	—	市沢地区センター	電気室内のキュービクル前(変圧器側)に置かれている物干竿等が重量物搬出入時に支障となるため、事前にご移動いただけますでしょうか。	当該物品については施工前に施設管理者が移動します。
10	施工箇所にある荷物について	—	共通	外部から電気室へ至る搬出入動線上に物置が設置されております。当工事における電気室への重量物搬出入作業の際に支障となることが想定されるため、事前にご移動いただけますでしょうか。	市沢地区センターの当該物置については、施設管理者が工事着手前に収容物を撤去した状態とします。物置本体の移設、解体及び再設置については、事業者において計画してください。詳細については優先交渉権者決定後に施設管理者と協議とします。 なお、上白根コミュニティハウスにも駐車場付近に設置されている物置がありますが、移動できません。
11	停電期間中の対応について	—	市沢地区センター	キュービクル改造工事の実施に伴い、1日間の全館停電が発生いたします。停電期間中に仮設電源による継続運転が必要な設備・機器がございましたら、対象設備名、必要電気容量ならびに設置場所をご教示くださいますようお願いいたします。 ※ご回答内容を基に仮設電源計画を検討いたします。	現時点で継続運転が必要となる設備はありません。

No.	書類名/説明会	頁	項目	内容	回答
12	工事工期について	—	市沢地区センター	工事期間について 現在2カ月の休館期間を設定されていますが、休館期間以外の施工（平日・土日の夜間等）は可能でしょうか。 難しい場合は休館期間の延長は可能でしょうか。（3～4か月）	休館期間の延長はできません。 休館期間以外の施工は、毎月第4月曜日の休館日に施工することができます。 また、施設運営等に支障の出ない範囲で施工することが可能です。 詳細については、優先交渉権者決定後に施設管理者と協議とします。
13	工事工期につい	—	共通	施工時間について 休館期間における日中・夜間の時間的制約や空間（室内）的な制約がありましたらご教示ください。	原則、月曜日から土曜日までは8:30から21:00まで、日曜日及び祝日は8:30から17:00までの施工としてください。 なお、市沢地区センターについては、夜間でも作業内容によって施工することができます。詳細については、優先交渉権者決定後に施設管理者と協議とします。 事務室の施工については、以下に記すような制約があります。 市沢地区センター： 各月8日～10日は職員が事務室で事務作業を行います。当該日は事務室の施工は行わず、事務室を使用できるようにしてください。 上白根コミュニティハウス： 月末月初は職員が事務室で事務作業を行います。当該日は事務室の施工は行わず、事務室を使用できるようにしてください。（該当日：11月30日、12月1日、12月2日、12月28日、1月4日、1月5日）
14	館内備品について	—	共通	館内の施工場所に置かれている備品については、館側にて事前に撤去していただけると考えてよろしいでしょうか。	施工に支障となる備品については、施設側で事前に撤去します。 詳細については、優先交渉権者決定後に施設管理者と協議とします。
15	撤去物について	—	共通	当該工事によって不要となる設備について原則としてすべて撤去とのご指示ですが、埋設物や排煙筒など撤去に伴い極端なコストと手間がかかる設備は残置と考えるとよろしいでしょうか。	原則、埋設部分を除き不要となる配管・ダクトは撤去してください。施工上、困難な場合は別途協議とします。
16	養生について	—	共通	同上 不要となる機器以外の配管類は、工事期間短縮のため、残置とする余地があればご教示ください。（残置の場合は、配管水抜き後、端部を閉塞処理を施す）	原則、埋設部分を除き不要となる配管・ダクトは撤去してください。施工上、困難な場合は別途協議とします。埋設部分の残置される配管は、水抜きを行い、端部の閉塞処理を行ってください。
17	養生について	—	市沢地区センター	工事期間中の仮設について 休館期間を除く施工を行う場合、天井開口部の開口養生は、メッシュシート・ビニール養生等程度と考えて宜しいでしょうか。	施設の空調運転に支障をきたすことや天井内の粉塵の室内への流入を防止するため、天井は密閉できる養生材を使用してください。なお、養生材は落下しないよう取付けてください。
18	データ提供について	—	共通	機械・電気・建築竣工図等のCADデータは提供していただけるでしょうか。	既に配布しているCADデータ以外のデータはありません。
19	その他	—	市沢地区センター	現場事務所他について 建物内のトイレ・休憩所等は無償利用可能でしょうか。またその他資材置き場・産廃置き場は、敷地内で無償提供いただけますでしょうか。	施設運営に支障のない範囲で無償で利用可能です。詳細は優先交渉権者決定後に施設管理者と協議とします。
20	その他	—	市沢地区センター	建物南側の屋上と南西側の外壁面1階に室外機および開閉器盤を設置する計画にしております。その場合に何らかの景觀に配慮する必要があるればご教示ください。	室外機、配管等の設置については建物の景觀を損なわないよう配慮し、必要最小限の施工となるよう計画してください。施工計画書を作成し、市職員の承諾を得てから施工してください。
21	選定機器について	—	上白根コミュニティハウス	機器更新の際、更新予定の全熱交換器の機器寸法が大きくなります。既存と同様な向きで据付を行うと機器が入りきらない可能性があります。その場合、機器の向きを変更させていただく事は可能でしょうか。	他の設備等に影響のない範囲で変更することは可能です。変更する際は、機器の機能及びメンテナンス性を確保してください。

No.	書類名/説明会	頁	項目	内容	回答
22	施工内容について	—	共通	既存機器と更新機器の吊ピッチが異なる為既設全ネジにダクター加工を行い機器据付を行う事は可能でしょうか。	原則、新たに吊りボルトを設置してください。施工上、困難な場合は別途協議とします。
23	施工内容について	—	共通	ダクト接続箇所やり替えを行う際保温付フレキシブルダクトの仕様で宜しいでしょうか。	保温付フレキシブルダクトを使用することは可能です。本市の機械設備工事施工マニュアル等に従い、適切に施工してください。
24	施工内容について	—	共通	鉄フレキ部分について、再利用する予定です。付属している断熱材につきましても、再利用としてよろしいでしょうか。	施工に伴って取り外した断熱材は再利用できません。新規のものに取り換えてください。
25	施工内容について	—	上白根コミュニティハウス	調理室の空調室内機について、吸込みパネルはフルパネルの仕様に変更して宜しいでしょうか。	変更することは差し支えありません。
26	施工内容について	—	上白根コミュニティハウス	冷媒配管再接続時、保温厚みは既存と同等サイズとして宜しいでしょうか。	新たに施工するものについては、本市の機械設備工事施工マニュアル等に基づき、適切に施工してください。
27	施工内容について	—	上白根コミュニティハウス	既存集中コントローラーの制御は今回更新予定のAC-1系統・AC-2系統・FE-1以外接続はされていないと認識します。宜しいでしょうか。	ご認識のとおりです。
28	施工内容について	—	共通	室外機更新時にはクレーン作業を行います。工事期間含め作業期間中は音出し作業が発生しますので、事前に近隣へ通知をお願いできますでしょうか。	近隣への事前通知は事業者にて行っていただきます。 通知する内容及び方法については優先交渉権者決定後に本市と協議とします。
29	施工内容について	—	上白根コミュニティハウス	既存で使用されている室外機側漏電遮断器容量がAC-1 100A/AC-2 30A を使用されています。 各室外機更新後の漏電遮断器定格電流はメーカー指定数値がAC-1 75A/AC-2 15Aとされています。メーカー指定の数値に合わせて漏電遮断器の交換は必要でしょうか。	既設漏電遮断器を再利用することは妨げませんが、更新後機器の仕様及び保護協調等について事業者において確認し、支障がある場合はメーカー推奨容量の漏電遮断器へ交換してください。